## 大手町アカデミア ×

YOMIURI ONLINE & 中央公論





2020年2月13日(木)18:30~(18:00開場)

概要

2020年東京オリンピック・パラリンピックの 開催年となりました。今年は、世界各国から多 くの訪日外国人や旅行者が訪れます。「食」は 生活に身近なだけに、異文化間ギャップが最も あらわれやすいといえるでしょう。

今年一回目となる大手町アカデミアでは、食 文化研究に実績のある国立民族学博物館による 講座を開催いたします。

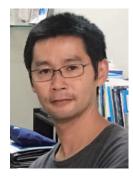
本講座では、話題の書『現地嫌いなフィールド言語学者、かく語りき。』を著した吉岡乾氏を

講師に迎え、パキスタン北部のフィールドワーク をいきいきと報告しながら、文化や言語の多様 性を「食」の面から考えます。

ナビゲーターの野林厚志氏は、『肉食行為の研究』の編著があるなど、食文化に精通した研究者です。

言語学的な食文化へのアプローチとは……? 研究者の「生みの苦しみ」を感じられる講座で す。ぜひ、ご期待ください。

講師紹介



吉岡 乾

(国立民族学博物館 人類基礎 理論研究部・准教授)

専門は言語学・南アジア研究 (特にパキスタン北部)。著書に『なくなりそうな世界のことば』『現地嫌いなフィールド言語学者、かく語りき。』。



## Navigator

## 野林厚志

国立民族学博物館・学術資源研 究開発センター・センター長・ 教授

専門は人類学、民族考古学、 台湾研究。著書に『イノシシ 狩猟の民族考古学』など。

会場:読売新聞ビル3階「新聞教室」 東京都千代田区大手町1-7-1

## ※お申し込みはこちらから

http://otemachiacademia.peatix.com/(ご利用にはPeatixのアカウント登録が必要です。)

- ※企画内容は予告なく変更になる場合があります。
- ※先着順の受付となります。定員に達し次第、受付終了となります。

お問い合わせ t-academia@yomiuri.com ツイッター https://twitter.com/oteacademia フェイスブック https://www.facebook.com/otemachiacademia

